

 **GAUDI**

ポータブルDVDプレーヤー

取扱説明書

GHV-PDV761ST シリーズ



- ・ 本製品は日本国内専用に製造および販売されています。
- ・ 本製品は日本国外では使用できません。
- ・ 日本国外で使用された製品によるいかなる問題に対しても弊社は責任を負いかねます。
- ・ 日本以外の国での製品の技術サポートおよびサービスは一切行っておりません。

- ・ This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・ This product can not be used outside Japan.
- ・ We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・ We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

はじめに

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

また、お読みになった後も大切に保管してください。

設置の手順

製品構成を確認します。

(1 ページ)



本取扱説明書に書かれている「安全上のご注意」、「使用上のお願い」、「ディスクについて」、「対応メモリカード」、「各部のなまえ」をよく読みます。

(3 ~ 25 ページ)



準備を行います。

(26 ~ 29 ページ)



本製品の電源をオンにします。

(27 ページ)

製品構成の確認

パッケージの中に下記のものが入っているかどうかご確認ください。

- | | |
|------------------------------|-------|
| ●GHV-PDV761ST(本体) | ・・・1台 |
| ●専用リモコン | ・・・1個 |
| ●リモコン用ボタン電池 (CR2025 取り付け済み)* | ・・・1個 |
| ●専用 AV ケーブル | ・・・1本 |
| ●専用ワンセグアンテナ | ・・・1本 |
| ●同軸変換アダプタ | ・・・1個 |
| ●専用シガーソケットアダプタ (12V 車専用) | ・・・1個 |
| ●専用 AC アダプタ | ・・・1個 |
| ●専用ヘッドレスト取り付けキット | ・・・1個 |
| ●取扱説明書 (本書) | ・・・1部 |
| ●1年間保証書 | ・・・1部 |

*付属のリモコン用ボタン電池はモニタ用のため、寿命が短い場合があります。ご了承ください。

目次

はじめに	1
設置の手順	1
製品構成の確認	1
安全上のご注意	3
安全に正しくお使いいただくために、必ずよくお読みください	3
使用上のお願い	11
未永くお使いいただくために	11
ディスクについて	15
使用できるディスク	15
DVD に表示されるマークについて	19
リージョンコード（地域番号）	20
著作権について	20
ディスクの内容の区分	21
対応メモリカードについて	22
メモリカードの対応	22
各部のなまえ	23
本製品名称	23
準備	26
レンズ保護シートを取り外す	26
専用 AC アダプタ接続	26
リモコンを準備する	27
電源操作	27
液晶画面を回転させる	28
動作モードを切り替える	29
再生（基本編）	30
DVD ビデオディスクを再生する（基本編）	30
再生（応用編）	33
DVD ビデオディスクを再生する（応用編）	33
再生（便利な再生機能編）	35
DVD ビデオディスクを再生する（便利な再生機能編）	35
ファイルメニュー	39
ファイルメニューの操作	39
ワンセグ	43
ワンセグ放送を視聴する	43
本体設定	47
設定画面の操作	47
テレビに出力する	52
トラブルシューティング	53
故障かな？と思ったら	53
その他	56
仕様	56
製品構成	57
故障修理について	58


安全上のご注意


安全に正しくお使いいただくために、必ずよくお読みください

この取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただく上で、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。


■表示の説明


 **警告** この表示を守らないと、人が死亡、または重傷を負うおそれがあります。


 **注意** この表示を守らないと、人がケガをしたり、物的損害が発生するおそれがあります。

なお、△**注意**に記載された事項、および本文中の注意事項でマークの無い注意事項でも状況によっては、重大な結果に結びつく可能性があります。必ず「安全上の注意」を守ってください。

■絵表示の例

 △記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

 ⊘記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

 ●記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

警告 (もし異常が起こったら)



- 煙が出ていたり、変なにおいや音がするときは、すぐに電源スイッチをオフにし、専用 AC アダプタをコンセントから抜く。または専用シガーソケットアダプタをシガーソケットから外す。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、販売店または弊社テクニカルサポートに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



- 内部に水や異物が入った場合は、すぐに電源スイッチをオフにし、専用 AC アダプタをコンセントから抜く。または専用シガーソケットアダプタをシガーソケットから外す。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店または弊社テクニカルサポートにご連絡ください。



- 落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源スイッチをオフにし、専用 AC アダプタをコンセントから抜く。または専用シガーソケットアダプタをシガーソケットから外す。



- AC アダプタのコードが傷んだり、発熱したときは、すぐに電源スイッチをオフにし、専用 AC アダプタをコンセントから抜く。または専用シガーソケットアダプタをシガーソケットから外す。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店または弊社テクニカルサポートにご連絡ください。

警告

電源について



100V以外禁止

- 交流 100 ボルト(50/60Hz)のコンセントに接続する

交流 100 ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。また、たこ足配線等で、コンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。発熱による火災の原因となります。



禁止

- 国外で使用しない

本製品を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流 (DC) 電源には接続しないでください。火災の原因となります。



- 専用 AC アダプタの刃、および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、専用 AC アダプタを抜いてから乾いた布で取り除く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。また、専用 AC アダプタの刃にほこりがたまると自然発火 (トラッキング現象) を起こす可能性があります。年に数回、定期的刃のほこりを取り除いてください。



禁止

- 専用 AC アダプタ、および専用シガーソケットアダプタのコードの上に重いものをのせない

コードが本製品の下敷きにならないようにしてください。また、コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気づかず、重い物をのせてしまうことがあります。



- 専用 AC アダプタ、および専用シガーソケットアダプタのコードは

- ・傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしない
- ・引っ張ったり、はさんだりしない
- ・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない

コードが破損して火災・感電の原因となります。コードが傷んだら (芯線の露出、断線など)、販売店または弊社テクニカルサポートに交換をご依頼ください。

警告



禁止

- 12V仕様の自動車で使用する

付属の専用シガーソケットアダプタは12V車専用です。
24V車では絶対に使用しないでください。

設置について



禁止

- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所や振動のある場所に置かない

本製品が落ちたり、倒れたりしてケガの原因となることがあります。



風呂場・シャ
ワールームでの使
用禁止

- 風呂場・シャワー室など、水のかかる恐れのある場所では使用しない

火災・感電・また故障の原因となります。



水ぬれ禁止

- 水が入ったり、ぬらさないようにする

本製品、および専用バッテリーパックは防水設計されていません。ぬらさないようご注意ください。内部に水が入ると、火災・感電の原因となります。

使用について



分解禁止

- 修理・改造・分解はしない

本製品のキャビネットを外したり、改造したりしないでください。内部には、電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店または弊社テクニカルサポートにご依頼ください。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で専用 AC アダプタ、または専用シガーソケットアダプタを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。

警告



禁止

●異物を挿入しない

ディスクトレイから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



接触禁止

●雷が鳴り出したら本製品や専用 AC アダプタに触れない

感電の原因となります。

注意

設置について



必ず行う

●専用 AC アダプタはコンセントに根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、専用 AC アダプタの刃に触れると感電することがあります。



禁止

●専用 AC アダプタは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しない

発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事にコンセントの交換を依頼してください。



禁止

●専用 AC アダプタを抜く時はコードを引っ張らない

コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ず専用 AC アダプタ本体を持って抜いてください。



禁止

●専用 AC アダプタのコードを熱器具に近づけない

コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

注意



禁止

- 温度が高い場所に置かない

窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所、ストーブの近くなど、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。



禁止

- 調理台や加湿器のそばなど、油煙、湿気、ほこりの多い場所に置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因となることがあります。また、たばこの煙なども機器の故障の原因となることがあります。



禁止

- 移動させる場合は外部の接続コード類を外してから行う

コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。



禁止

- 接続する機器の取扱説明書の指示に従う

テレビ、オーディオ機器、スピーカー等に機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。

使用について



禁止

- ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散ってケガの原因となることがあります。



禁止

- 本製品のレーザー光源をのぞきこまない

レーザー光が目にあたると、視力障害を起こすことがあります。

注意



禁止

- 長時間音が歪んだ状態で使わない
スピーカー等が発熱し、火災の原因となることがあります。



禁止

- 本製品に乗ったりしない
特にお子様はご注意ください。倒れたり、こわれたりしてケガの原因となることがあります。



注意

- ディスプレイ部に触れない
ピックアップレンズに触れると故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



注意

- ヘッドフォンをご使用になる時は、音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



禁止

- 音量を上げすぎない
音量を上げすぎると、耳への刺激で聴力に悪い影響を与えたり、ご近所の迷惑になります。特に夜間は、日中よりも音量を下げるようにしてください。



注意

- 長期間ご使用にならない時は、安全のため必ず専用 AC アダプタをコンセントから抜く
通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化や漏電などにより、また、万一故障したとき、火災の原因となることがあります。また、ディスク保護のため、ディスクも取り出しておいてください。

注意

電池について



禁止

- 指定以外の電池は使用しない



注意

- 極性表示(プラス(+))マイナス(-)の向き)に注意し、表示通りに入れる
間違えると、電池の破裂、液もれにより、火災・ケガや周囲を汚損する原因となることがあります。



電池を取出す

- 長時間使用しない時は、電池を取り出す
- 電池に表示されている【使用推奨期限】を過ぎたり、使い切った電池は入れておかない
電池から液がもれて火災・ケガや周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ケースについた液に直接触れずによくふきとってから新しい電池を入れてください。また万一、液が皮膚や衣服についた時は、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入った時は、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。



禁止

- 充電・加熱・分解・ショートしたり、水や火の中に入れない
電池の破裂、液もれにより、火災・ケガの原因となることがあります。

保守・点検について



注意

- 5年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください
内部にほこりがたまったまま長い時間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。



- お手入れの際は安全のために、専用 AC アダプタをコンセントから外して行ってください
感電の原因となることがあります。

使用上のお願い

末永くお使いいただくために

動作中に移動させない

- 動作中に本製品を移動させないでください。ディスク再生中はディスクが高速回転しているために、ディスクを傷つけるおそれがありますので特にご注意ください。

動作中に専用 AC アダプタなどを絶対に抜かない

- 動作中に専用 AC アダプタ、専用シガーソケットアダプタを外してしまうと本製品が故障したり、ディスクを破損したりするおそれがあります。本製品の動作中には専用ACアダプタや専用シガーソケットアダプタを外さないでください。外す前には必ず電源をオフにしてください。

設置場所についてのご注意

- 水平で安定した場所を選んで設置してください。ぐらぐらする机や、傾いている所など不安定な場所には設置しないでください。ディスクが外れるなどして、故障の原因となります。
- 本製品を設置する場所は、本製品の重さに十分に耐えられることを確認してください。
- 本製品が落下した場合にケガの原因となるため、高い場所への設置はしないでください。
- テレビやカラーモニターの上に本製品を設置しないでください。カセットデッキなど、磁気の影響を受けやすい機器とは離して設置してください。
- 本製品をテレビやラジオ、ビデオの近くに置く場合には、本製品を使用中、組み合わせによっては画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような症状が発生した場合は、テレビやラジオ、ビデオからできるだけ離してください。
- 次のような場所への設置は避けてください。
 - ・直射日光のあたるところ
 - ・湿気の多い所や風通しの悪いところ
 - ・極端に暑い所や寒い所、急激な温度変化のあるところ
 - ・振動のあるところ
 - ・ほこりの多いところ
 - ・油煙、蒸気、熱などがあたるところ（台所など）

上に物をのせない

- 本製品の上に物をのせないでください。

使わないときは電源を切っておく

- ディスクトレイからディスクを取り出し、電源をオフにしてください。
- 長時間使用しないときは、専用 AC アダプタを外してください。
- テレビ放送やラジオ放送の電波状態により、本製品の電源をオンにしたままテレビやラジオを点けると画面にしま模様が出たり、雑音が出たりする場合があります。このような場合は本製品の電源をオフにしてください。

本製品を移動する場合のご注意

- 本製品を移動したり梱包したりする場合は、必ずディスクトレイからディスクを取り出し、ディスクカバーを閉じてください。ディスクをディスクトレイに入れたまま移動しますと、故障の原因となります。

再生するときの制約

- この取扱説明書は、本製品の基本的な操作の仕方を説明しています。DVDビデオディスク、ビデオCD は、ディスク制作者側の意図により再生状態が決められていることがあります。本製品はディスク制作者が意図した内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに動作しないことがあります。再生するディスクに付属の説明書をご覧ください。

その他のご注意

- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。
- ゴムやビニール製品を長時間触れさせることは、キャビネットを傷めますので避けてください。変色したり、印刷、塗装がはげるなどの原因となります。
- 長時間ご使用になっていると、液晶画面や本製品上面、専用ACアダプタやバッテリーが多少熱くなりますが故障ではありません。

製品のお手入れについて

- キャビネットや操作パネル部分のよごれは、柔らかい布でからぶきしてください。
- よごれがひどい場合は、柔らかい布を水で5～6倍に薄めた中性洗剤に浸して、よく絞ってからよごれをふきとり、その後乾いた布でからぶきしてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは絶対に使用しないでください。変色したり、印刷、塗装がはげるなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをお使いの場合は、化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。
- お手入れの際は、専用ACアダプタや専用シガーソケットアダプタを外してください。

ヘッドレスト取り付けキットをご使用の際の注意

- リモコン操作は本体上部に向けて行ってください。
- 運転操作の妨げになる場所へは設置しないでください。
- 走行中、運転手による本製品や本製品に取り付けられている機器の操作、使用は危険ですのでおやめください。
- エアバックの作動、効果の妨げになる場所へは取り付けしないでください。
- アクティブヘッドレストをご使用の場合、運転席には装着しないでください。助手席に装着した際は、助手席への乗車はしないでください。万一の際、機能が作動しなかったり故障の原因となります。
- ベルトやヒモが緩んだ際は直ちに増し締めし、結び直しを行ってください。
- チャイルドシート、ジュニアシートなどの正面でのご使用はお避けください。
- バケットタイプなどのヘッドレスト一体型シートに取り付けることはできません。
- 引っぱったり、ぶら下がったり、強い力を加えないでください。
- ヘッドレストやシートに取り付け跡が残る場合があります。ご了承ください。
- 目的以外の使用はしないでください。
- 誤った使用方法、および改造してのご使用における事故につきましては、弊社では一切その責任を負いかねますのでご注意ください。
- 車検時に装着していると、車検場の検査官の判断により車検に合格しない場合があります。その時は取り外してください。

結露について

結露はディスクや本製品を傷めます。よくお読みください

冬季などに本製品を寒い所から暖かい室内に持ち込んだり、本製品を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部（動作部やピックアップレンズ）に水滴が付きま（結露）。結露したままでは本製品は正常に動作しません。結露の状態にもよりますが、専用ACアダプタや専用シガーソケットアダプタを外した状態で数時間放置し、完全に乾燥するまで待ってから電源をオンにしてください。また、夏でも、エアコンなどの風が本製品に直接あたると結露がおこることがあります。その場合は、本製品の設置場所を変えてください。

結露はこんなときにおきます

- ・ 本製品を寒いところから急に暖かいところに移動したとき。
- ・ 暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところで使用したとき。
- ・ 夏季に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の高いところに移動して使用したとき。
- ・ 湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用したとき。

結露がおきそうなときは、本製品をすぐにご使用にならないでください

- ・ 結露がおきた状態で本製品をお使いになると、ディスクや部品を傷めることがあります。

免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた障害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 弊社が関与しないディスク、ファイルなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。

ディスクについて

使用できるディスク

下記のマークはディスクラベル、パッケージ、またはジャケットに記載されています。

ディスク	マーク	内容
DVD ビデオ ディスク	 	・ 12cm / 8cm ・ リージョン番号が 2 および ALL ・ 映像方式：NTSC
DVD-R/RW DVD-R DL	 	・ 12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。
DVD+R/RW DVD+R DL	 	・ 12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。
ビデオ CD	 	・ 12cm / 8cm ・ 映像方式：NTSC ・ バージョン 1.0 / 2.0
オーディオ CD		・ 12cm / 8cm
CD-R CD-RW	 	・ 12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。

●ディスクにマークがあっても、データの作り方やディスクの状態によって、再生ができない場合があります。そのような場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。

再生できるディスクについて

- 本製品は、日本のテレビ方式 (NTSC) に適合していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをお使いください。
- 市販されている DVD ビデオディスクでも再生できないことがあります。

再生できないディスクの種類

- リージョン番号が「2」または「ALL」以外の DVD ビデオ。
- DVDオーディオ、DVD-ROM、DVD-RAMなど、使用できるディスクに記載のない規格のもの。
- フォト CD、CD-G、CD-ROM、CD-EXTRA のデータなど。

DVD±R / DVD±RW ディスクの再生について

- ディスクや、データの記録状態によっては、再生できない場合があります。
- ファイナライズしていない DVD±R / DVD±RW ディスクを再生することはできません。

著作権保護機能 (CPRM) のついたディスクの再生について

- 著作権保護機能「CPRM(Content Protection for Recordable Media)」対応のディスクに録画された、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送には著作権保護のためにコピー制御信号が記録されています。本製品はCPRMのVRモード再生に対応しておりますが、記録状態によっては再生できない場合があります。

CD-R / CD-RW ディスクの再生について

- 本製品は、オーディオCDフォーマット、またはMP3形式の音楽データが記録された CD-R / CD-RWディスクを再生することができます。マルチセッション形式の記録方法に対応しているため追記を行ったディスクも再生できます。ただしディスクや、データの記録状態によっては、再生できないノイズが出る、音が歪むなどのことが起きることがあります。

複製制限機能(コピーコントロール)のついたオーディオCD再生について

- 複製制限機能(コピーコントロール機能)のついたオーディオCDの中には、正式なCD規格に合致していないものがあります。それらは特殊なディスクのため、本製品で再生できない場合があります。

ディスクの取り扱いかた

- 再生面には手を触れないでください。



- ディスクに紙やシールを貼らないでください。



ディスクのお手入れのしかた

- ディスクに指紋、ほこりなどのよごれが付くと、画像の乱れや音質低下、音とびの原因となったり、再生できなくなります。このようなときは、柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭いてください。



- よごれがひどいときは、柔らかい布を水に浸してよく絞ってからよごれを拭き取り、その後乾いた布で水気を拭き取ってください。
- シンナーやベンジンなど、揮発性の薬品は絶対に使用しないでください。
- アナログ式レコード専用のクリーナー、静電気防止剤などは使用できません。ディスクを傷める原因となります。

ディスクの保管のしかた

- 高温の場所や直射日光の当たる場所、極端に温度の低い場所を避けて保管してください。
- 浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。
- ディスクは必ず専用ケースに入れて保管してください。専用ケースに入れずに重ねたり、立てかけたりすると、変形する原因となります。
- ディスクに付いている注意書は必ずお読みください。

ディスクについてのご注意

- 損傷のあるディスク（ひびやそりのあるディスク）は使用しないでください。



- ディスクの信号面にキズやよごれを付けないでください。
- ディスクに紙やシールなどを貼らないでください。ディスクにそりが発生し、再生できなくなるおそれがあります。また、レンタルディスクはラベルが貼ってあることが多く、のりなどはみ出している場合があります、ディスクの回転に支障が出るおそれがあります。のりなどはみ出しがないことを確認してからご使用ください。
- ディスクを2枚重ねて再生しないでください。

特殊な形のディスクについて

- 本製品では、特殊な形のディスク（ハート型や六角形等）は再生できません。故障の原因となりますのでそのようなディスクはご使用にならないでください。



ディスクの結露について

- 冬期などにディスクを寒いところから暖かい室内に持ち込んだとき、ディスクの表面に水滴が付くことがあります（結露）。ディスクが結露していると、正常に再生ができないことがありますので、ディスクの表面の水滴をよく拭き取ってからご使用ください。

DVDに表示されるマークについて

DVDのディスクラベル、またはパッケージには以下のようなマークが表示されています。

マーク例

内容



記録されている音声の数を示します。
(左の例は、日本語、英語などのような2種類の音声が収録されています)



記録されている字幕の数を示します。
(左の例は、日本語、英語などのような2種類の字幕が収録されています)



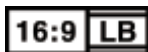
記録されている角度（マルチアングル）の数を示します。
(左の例は、3種類の角度で収録されています)



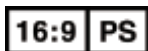
横：縦＝4：3の標準サイズで記録されていることを示します。



レターボックス（横：縦＝4：3で上下に黒帯が入っている画面）で記録されていることを示します。



横：縦＝16：9のワイドサイズで記録されており、標準サイズ（4：3）のテレビの場合はレターボックスで再生されるように指定されることを示します。



横：縦＝16：9のワイドサイズで記録されており、標準サイズ（4：3）のテレビの場合はパン&スキャン（両側または片側が切れた画面）で再生されるように指定されることを示します。

リージョンコード (地域番号)



リージョンコードについて

- DVDプレーヤーとDVDビデオディスクには、発売地域ごとに地域番号（リージョンコード）が設定されています。ご使用になるディスクに表示されている地域番号（リージョンコード）と一致しないと再生できません。



本製品の地域番号（リージョンコード）は「2」です。

本製品で再生できる DVDディスクのリージョンコードについて

- DVD ビデオディスクに再生限定地域を表すリージョンコードが表示されている場合には、そのリージョンマークの中に  のように2が含まれているか、または  が表示されていないと、本製品では再生できません。



著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、上演、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは法律により禁じられています。
- 本製品は、合衆国特許権と知的所有権上保証された著作権保護技術（マクロビジョン方式）を搭載しています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他の限られた視聴用だけに使用されるようになっていきます。また、本製品を分解したり、改造することも禁じられています。

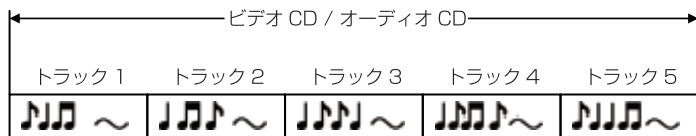
ディスクの内容の区分

タイトル、チャプター、トラック

DVD ビデオディスクは、「タイトル」という大きい区切りと、「チャプター」という小さい区切りに分かれています。



ビデオ CD / オーディオ CD は、「トラック」で区切られています。



タイトル : DVD ビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったもの。

チャプター : タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったもの。

トラック : ビデオ CD / オーディオ CD の内容を曲ごとに区切ったもの。

それぞれのタイトル、チャプター、トラックには、順番に番号がふられています。これらの番号を「タイトル番号」、「チャプター番号」、「トラック番号」といいます。

●ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものもあります。

対応メモリカードについて

メモリカードの対応

本製品は以下のメモリカードに対応しています。

- ・ SD メモリーカード
- ・ SDHC メモリーカード
- ・ メモリースティック
- ・ メモリースティック PRO
- ・ USB フラッシュメモリ

- 全てのメモリカード、全ての容量の動作保証をするものではありません。
- miniSD カード、microSD カード、microSDHC カード、メモリースティック Duo、メモリースティック PRO Duo、メモリースティック マイクロを使用する場合、別途専用アダプタが必要になります。
- MMC (マルチメディアカード) での動作保証はしておりません。
- SD、SDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
- メモリースティック、メモリースティック PRO および Memory Stick ロゴは、ソニー株式会社の登録商標または商標です。



メモリカードのお手入れについて

- 各メモリカードの接点に指紋、ほこりなどのよごれが付くと、再生できなくなったり故障の原因となります。このようなときは、柔らかい布で軽く拭いてください。
- シンナーやベンジンなど、揮発性の薬品は絶対に使用しないでください。
- 静電気防止剤などは使用できません。メモリカードを傷める原因となります。

メモリカードの保管について

- 高温の場所や直射日光の当たる場所、極端に温度の低い場所を避けて保管してください。
- 浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所を避けて保管してください。
- メモリカードは必ず専用ケースに入れて保管してください。
- メモリカードに付属している注意書は必ずお読みください。

本製品でメモリカードを使用する前に

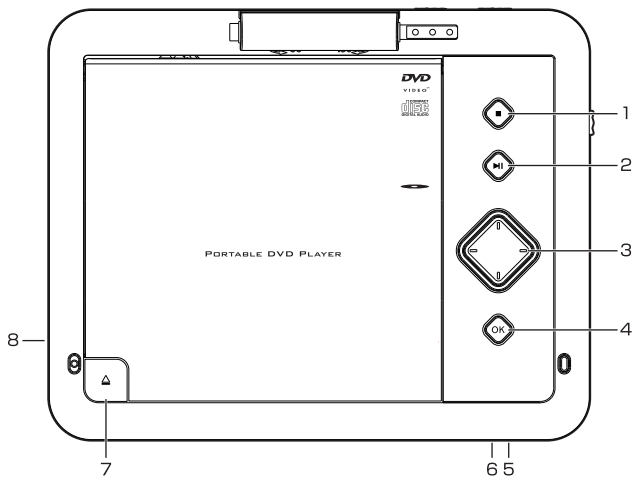
- メモリカードを使用する前にデータのバックアップを他の記録メディアに取ってください。
- 弊社ではデータ消失等に関して一切の責任を負いません。

各部のなまえ

本製品名称

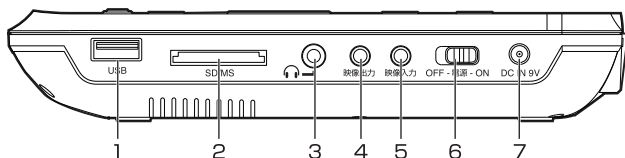
本項目では本製品とリモコンの各部名称を紹介します。

上面図



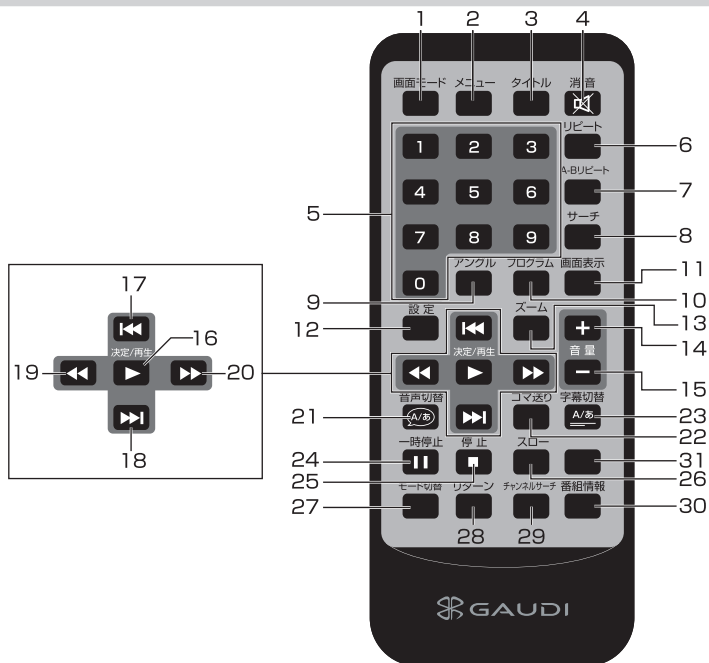
- | | | |
|-------------|---|---------------------------|
| 1：【停止】 | … | 再生中のディスクやファイルを停止します |
| 2：【再生/一時停止】 | … | ディスクやファイルの再生/一時停止を行います |
| 3：カーソルボタン | … | カーソル移動をします |
| 4：【OK】 | … | 各項目で決定します |
| 5：リモコン受光部 | … | リモコンから操作を受信します |
| 6：充電/電源LED | … | 動作に応じて点灯します。 |
| 7：開く | … | ディスクカバーを開けます |
| 8：アンテナ入力端子 | … | 専用ワンセグアンテナや同軸変換アダプタを接続します |

右側面部



- 1 : USBポート … USBフラッシュメモリを挿します
 2 : SD/MSスロット … SDメモリーカード/メモリースティックを挿します
 3 : ヘッドホン端子 … ヘッドホンを接続します
 4 : 映像出力端子 … 映像出力を行う場合に専用AVケーブルを接続します
 5 : 映像入力端子 … 映像入力を行う場合に専用AVケーブルを接続します
 6 : 電源スイッチ … 本製品主電源のオン/オフをします
 7 : DCジャック … 専用ACアダプタや専用シガーソケットアダプタを接続します

リモコン



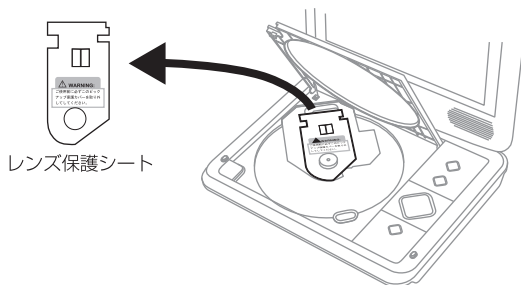
1:【画面モード】	・・・	画面のアスペクト比を切り替えます
2:【メニュー】	・・・	ルートメニューを表示します
3:【タイトル】	・・・	タイトルメニューを表示します
4:【消音】	・・・	消音にします
5:テンキーボタン	・・・	入力したチャプターやトラックへ移動します
6:【リピート】	・・・	リピート再生の設定をします
7:【A-Bリピート】	・・・	指定区間をリピート再生します
8:【サーチ】	・・・	再生時間を指定してサーチ再生します
9:【アングル】	・・・	アングルを切り替えます
10:【プログラム】	・・・	プログラム再生します
11:【画面表示】	・・・	再生中の情報を表示します
12:【設定】	・・・	設定画面を表示します
13:【ズーム】	・・・	ズーム再生します
14:【音量+】	・・・	音量を上げます
15:【音量-】	・・・	音量を下げます
16:【決定 / 再生】	・・・	項目の決定と再生をします
17:【上 / 前へ】	・・・	カーソルの上移動と前のチャプターへ移動します
18:【下 / 次へ】	・・・	カーソルの下移動と次のチャプターへ移動します
19:【左 / 巻戻し】	・・・	カーソルの左移動と巻戻し再生をします
20:【右 / 早送り】	・・・	カーソルの右移動と早送り再生をします
21:【音声切替】	・・・	音声を切り替えます
22:【コマ送り】	・・・	コマ送りします
23:【字幕切替】	・・・	字幕を切り替えます
24:【一時停止】	・・・	再生中のディスクやファイルを一時停止します
25:【停止】	・・・	再生中のディスクやファイルを停止します
26:【スロー】	・・・	スロー再生します
27:【モード切替】	・・・	動作モードを切り替えます
28:【リターン】	・・・	1つ前の画面に戻ります
29:【チャンネルサーチ】	・・・	ワンセグ放送のチャンネルをサーチします
30:【番組情報】	・・・	ワンセグ放送の番組情報を表示します
31:【信号チェック】	・・・	※管理用となり、通常は使用しません。

●上記は一例です。ディスクや本製品で実行中のメニューによって動作は異なります。

準備

レンズ保護シートを取り外す

本製品のディスクトレイを開けるとレンズ保護シートが取り付けられています。取り外してからご使用ください。



レンズ保護シートを取り外す際は、ピックアップレンズに触れたり、その周辺のケーブルを抜いたりしないでください。



ピックアップレンズ

専用 AC アダプタ接続

本製品右側面のDCジャックに付属のACアダプタ、またはシガーソケットアダプタを接続します。本製品のLEDの状態は以下の表の通りになります。

	充電 LED
充電中	赤点灯
充電完了	緑点灯

	電源 LED
電源オン	青点灯
電源オフ	消灯

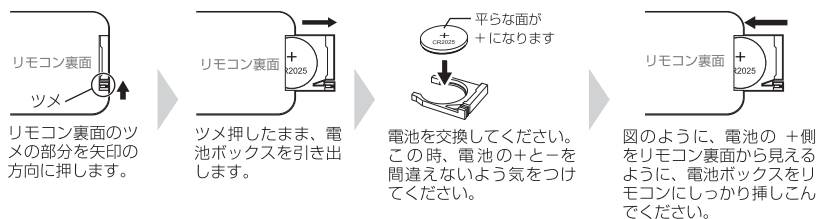
- DC ジャックに接続すると充電LED の赤と緑が交互に点灯してお知らせします。
- 本製品の電源がオフ時の場合、充電を開始してから約3時間30分で満充電となります。使用しながら充電できますが、電源オフ時より充電時間が長くなります。
- 使用状態により異なりますが、満充電状態から最大約3時間使用できます。(DVD再生時)

リモコンを準備する


初めてご使用になる場合は、電池挿入口よりプラスチック片を取り除いてください。電池を交換する場合は、市販の CR2025 形ボタン電池をリモコンの刻印に従って交換してください

- 長期間ご使用にならない場合は、リモコンから電池を抜いてください。
- 付属の電池はモニタ用のため、寿命が短い場合があります。

リモコン用電池の交換方法



電源操作

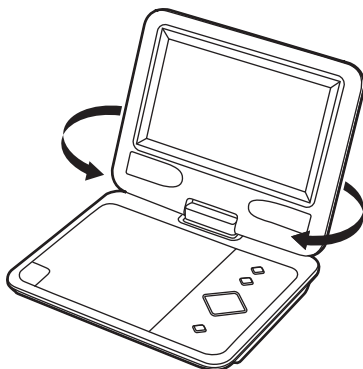
 本製品右側面の電源スイッチをオン側に動かすと、電源がオンになり画面に「OFF・電源・ON」 [GAUDI]のロゴマークが表示されます。オフ側に動かすと、電源がオフになります。

- 電源スイッチをオンにしても電源 LED が点灯しない場合、バッテリーが切れています。専用 AC アダプタを接続して充電をしてください。(P.26)

液晶画面を回転させる

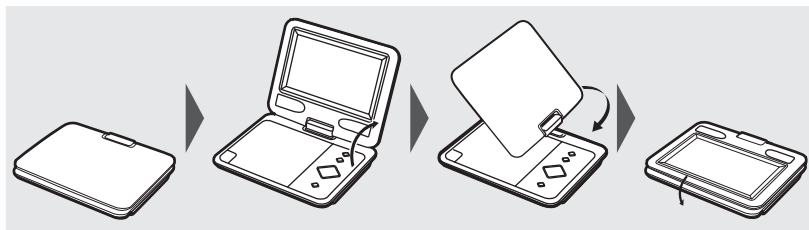
本製品は液晶画面が左に 90 度、右に 180 度回転できるので、環境に合わせてスタイル変更して視聴できます。

左 90 度回転



右 180 度回転

右に回転させるとコンパクトに視聴できます。



※：液晶画面は水平に回転させてください。傾けたり、折りたたんだ状態で回転させると本体に傷が付く場合があります。

●液晶画面を回転させる場合は本体を押さえ、指などを挟まないように注意してください。

動作モードを切り替える

本項目では各動作モードの切り替え方法を紹介します。

「GAUDI」画面よりリモコンの【モード切替】ボタンを押すと以下のような画面が表示され、動作モードが切り替えられます。



- ① . . . DVDビデオを視聴します。(P.30)
- ② . . . 本製品の映像入力端子に入力された映像を表示します。(P.52)
- ③ . . . ワンセグを視聴します。(P.43)
- ④ . . . SDメモリーカード / メモリースティック / USBフラッシュメモリを読み込み、ファイルメニューに移行します。(P.39)

カーソルボタンで項目を選択し、【決定 / 再生】ボタンで確定してください。

再生（基本編）

DVD ビデオディスクを再生する（基本編）

本項目では DVD ビデオディスクの基本操作を紹介します。操作方法は DVD ビデオディスク再生時のリモコン操作を中心に解説します。

- DVD ビデオディスクの収録状態によって、操作ができない場合があります。
- CPRM で記録した DVD ビデオディスクは解説する機能が使用できない場合があります。
- ビデオ CD は DVD ビデオと操作方法は同等になりますが、解説する機能が使用できない場合があります。
- 本製品で再生できないディスクや、ディスク以外のものをディスクトレイに入れないでください。
- ディスクカバーを上から強く押さないでください。

ディスクを再生する

1. ディスクカバーを開けます
液晶画面を開き、本製品上面の「開く」ボタンを押してディスクカバーを開けます。
2. ディスクを入れます
再生面を下にして、ディスクの穴をディスクトレイ中央部の突起に、カチッと音がでるまでしっかりとはめこみます。
3. ディスクカバーを閉めます
開いたカバーをカチッと音がするまで下に押しします。自動的にディスクの再生が始まります。

再生を停止する



リモコンの【停止】ボタンを押します。再生が停止し「GAUDI」のロゴ画面になります。

リモコンの【停止】ボタンを 1 度押した場合は停止位置が記憶されます。ボタンを 2 度押した場合は停止位置が記憶されませんので、ディスクの先頭から再生が開始されます。

停止した位置から再生を再開する

決定/再生 停止



再生停止状態より、リモコンの【決定 / 再生】ボタンを押します。

【停止】ボタンを 1 度押していた場合は記憶してある停止位置から再生が再開され、【停止】ボタンを 2 度押していた場合はディスクの先頭から再生されます。

一時停止する

一時停止



再生中にリモコンの【一時停止】ボタンを1度押すと一時停止できます。通常再生に戻るにはもう1度【一時停止】ボタンを押してください。

ディスクの先頭から再生する

停止



リモコンの【停止】ボタンを続けて2回押します。画面右上に「■」が表示されます。

決定/再生



リモコンの【決定/再生】ボタンを押すと、ディスクの先頭から再生されます。

早送り / 巻戻しする

再生中にリモコンの【早送り】 / 【巻戻し】ボタンを押すと、早送り / 巻戻し再生になります。



【早送り】ボタンを押すごとに早送りスピードが2×～32×で変化します。



【巻戻し】ボタンを押すごとに巻戻しスピードが2×～32×で変化します。



通常再生に戻るには32×の状態でもう1度、【早送り】/【巻戻し】を押します。リモコンの【決定/再生】ボタンを押しても戻れます。

前後のチャプターへ移動する

再生中にリモコンの【次へ】 / 【前へ】ボタンを押すと、前後のチャプターを選択できます。



【次へ】ボタンを押すと、次のチャプターの開始地点へ移動します。



【前へ】ボタンを押すと、再生中のチャプターの開始地点へ移動します。前のチャプターの開始地点へ移動するには2回押してください。

音量調整する



再生中にリモコンの【音量+】/【音量-】ボタンを押すと「0」～「20」の間で音量調整できます。



消音にしたい場合は、再生中にリモコンの【消音】ボタンを押します。画面左下に「消音」と表示され消音状態となり、内蔵スピーカーとヘッドホンから音が聞こえなくなります。消音状態を解除するには、もう 1 度【消音】ボタンを押してください。

メニュー画面を表示する

メニュー画面が記録されている DVD ビデオディスクでは、メニュー画面からタイトルやチャプターを選んでの再生や、音声や字幕の設定ができるものがあります。

メニュー



リモコンの【メニュー】ボタンを押します。DVD ビデオディスクに収録されたメニュー画面が表示されます。



リモコンのカーソルボタンで再生したい項目や、設定したい項目を選びます。

決定/再生



リモコンの【決定 / 再生】ボタンを押すと選択した項目が決定されます。

再生（応用編）

DVD ビデオディスクを再生する（応用編）

本項目では DVD ビデオディスクの応用操作を紹介します。

音声を切り替える

複数の音声が記録されている DVD ビデオディスクは、音声の切り替えができます。

※例: DVD ビデオディスクに「日本語」と「英語」が収録されている場合はどちらか選択できます。

音声切替



再生中にリモコンの【音声切替】ボタンを押すごとに音声切り替わります。

- ディスクによっては、メニュー画面を使って音声を切り替える場合があります。
- 1つの音声しか記録されていないディスクでは、音声の切り替えはできません。
- 本製品では DTS 収録された音声は再生できません。

字幕を切り替える

字幕が記録されているディスクでは、字幕の表示 / 非表示を切り替えられます。また、複数の字幕が記録されているディスクでは、字幕を切り替えられます。

字幕切替



再生中にリモコンの【字幕切替】ボタンを押すごとに表示される字幕が切り換わります。

- ディスクによっては、メニュー画面を使って字幕を切り替える場合があります。
- 字幕が記録されていないディスクや、1つの字幕しか記録されていないディスクでは、字幕の切り替えはできません。

アングルを切り替える

複数アングルが記録されているディスクでは、アングルを切り替えられます。

アングル



リモコンの【アングル】ボタンを押すと画面右上に以下のように表示されます。

 1 / 9 現在のアングル番号 / 総アングル数



リモコンのテンキーボタンで、ご覧になりたいアングル番号を選択してください。

再生中の画面アングルが切り替わります。

- ディスクによっては、メニュー画面を使ってアングルを切り替える場合があります。
- 1つのアングルしか記録されていないディスクでは、アングルの切り替えはできません。

アスペクト比を切り替える

再生中のアスペクト比（映像比率）を「16：9」か「4：3」に切り替えられます。

画面モード



再生中にリモコンの【画面モード】ボタンを押すと画面のアスペクト比率を「16：9」か「4：3」に切り替えられます。

- 本機能を使用すると本製品の設定メニューの比率も変更されます。

再生（便利な再生機能編）

DVDビデオディスクを再生する（便利な再生機能編）

本項目では DVD ビデオディスクの便利な再生機能を紹介します。

再生中の情報を表示する

再生中のディスク情報を画面上部に表示して確認できます。

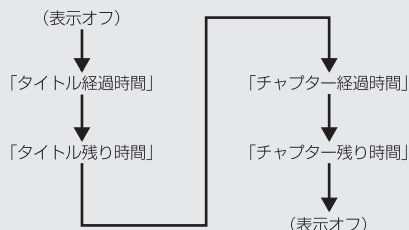
画面表示



再生中にリモコンの【画面表示】ボタンを押すと以下のように画面に表示されます。

T: 01/03 C: 17/36 1:08:26 ※タイトル経過時間の一例です。

リモコンの【画面表示】ボタンを押すごとに情報表示が切り替えられます。



- ディスクによっては、時間等が正常に表示されない場合があります。

サーチ再生する

視聴したいチャプターや時間を指定して、頭出し再生ができます。項目はリモコンの【左】/【右】ボタンで移動し、数字の入力はテンキーボタンより行います。

サーチ



再生中にリモコンの【サーチ】ボタンを押すごとに以下のように切り替えられます。

T: 01/03 C: /36 … タイトル/チャプター番号を指定できます。

タイトル 01/03 時間 : : … タイトル/時間を指定できます。

チャプター 02/36 時間 : : … チャプター/時間を指定できます。

- ディスクによっては、機能しない場合があります。

スロー再生する

再生中の速度を 1/2 ～ 1/16 倍でスロー再生できます。

スロー



リモコンの【スロー】ボタンを押すごとに「1/2」「1/4」「1/8」「1/16」と再生速度を変更できます。

通常再生に戻るにはもう「1/16」の状態、もう1度【スロー】ボタンを押してください。【決定 / 再生】ボタンを押しても戻ります。

- スロー再生中は音声再生されません。
- ディスクによってはスロー再生できない場合があります。

コマ送り再生する

コマ送り



再生中にリモコンの【コマ送り】ボタンを押すごとにコマ送り再生できます。

通常再生に戻るには【決定 / 再生】ボタンを押してください。

- コマ送り再生中は音声再生されません。
- ディスクによってはコマ送り再生できない場合があります。

ズーム再生する

ズーム



DVD ビデオディスク再生中に、リモコンの【ズーム】ボタンを押すと、ズーム再生になります。ボタンを押すごとに「2×」「3×」「4×」「1/2」「1/3」「1/4」が選択できます。

もう1度【ズーム】ボタンを押すと通常再生に戻ります。

- ディスクによってはズーム再生できない場合があります。

リピート再生する

お好みの「チャプター」「タイトル」をリピートして再生できます。

リピート



リモコンの【リピート】ボタンを押すごとに以下のリピートモードが選択できます。

- | | | |
|-------|-----|--|
| チャプター | ・・・ | 現在のチャプターを繰り返し再生します。
チャプターの最後まで来ると、チャプターの先頭から再生が始まります。 |
| タイトル | ・・・ | 現在のタイトルを繰り返し再生します。
タイトルの最後まで来ると、タイトルの先頭から再生が始まります。 |
| オール | ・・・ | ディスク全体を繰り返し再生します。 |
| 表示オフ | ・・・ | リピート再生を無効にします。(通常再生に戻ります。) |

- ディスクによってはリピート再生できない場合があります。
- 音楽 CD 再生時は「リピートオフ（表示オフ）」「トラック」「オール」が使用できます。

指定区間リピート再生する

お好みの2点間を指定して繰り返し再生できます。

A-Bリピート



再生中に開始位置に指定したい箇所でもリモコンの【A-B リピート】ボタンを押します。画面左上に「A」と表示され、開始位置が記録されます。

A-Bリピート

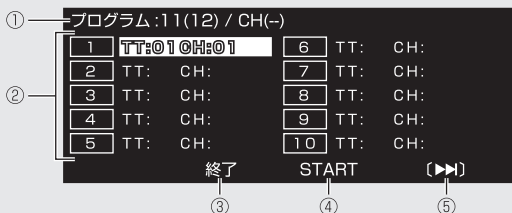


画面左上に「A」と表示されている状態で終了位置に指定したい箇所でもう1度【A-B リピート】ボタンを押します。画面右上に「AB」と表示され、指定した2点間がリピート再生されます。
通常再生に戻るには「AB」と表示されている状態で【A-B】ボタンを押します。

- ディスクによってはリピート再生できない場合があります。

プログラム再生する

プログラム 再生中にリモコンの【プログラム】ボタンを押すと画面に以下のようなメニューが表示されます。



- ① . . . 選択可能なタイトル番号とチャプター番号が表示されます。
- ② . . . 「TT:」にはタイトル番号を「CH:」にはチャプター番号を入力します。
リモコンの【決定 / 再生】ボタンで入力モードに切り替わり、テンキーボタンで数字が入力できます。
- ③ . . . 「プログラム再生」画面を終了します。
- ④ . . . ①に登録したプログラム再生をスタート（停止）します。
- ⑤ . . . ボタンを押すと、11～20番目まで登録できる画面に切り替わります。

プログラム再生を終了するには、もう1度【プログラム】ボタンを押して「停止」を選択してください。

- ディスクによってはプログラム再生できない場合があります。
- 例：数字の01を入力するにはリモコンの【0】→【1】と押してください。

ファイルメニュー

ファイルメニューの操作

本項目ではファイルメニューの操作方法を紹介します。

ファイルメニューの表示

本製品では対応フォーマット形式の動画ファイル、音楽ファイル、画像ファイルが再生できます。SDメモリーカード/メモリースティック/USBフラッシュメモリを挿入して読み込ませるとファイルメニューが表示されます。



- 対応形式であっても、全てのファイル、SDメモリーカード/メモリースティック/USBフラッシュメモリの動作保証をするものではありません。
- 日本語ファイル名は正常に表示されない場合があります。

ファイルメニューの基本操作

リモコンのカーソルボタンで再生したいファイルを選択し、【決定 / 再生】ボタンを押してください。ファイルが再生または表示されます。別のフォルダに移動したい場合は、フォルダを選択し【決定 / 再生】ボタンで移動してください。

- ファイルや動作中のモードによって機能が使用できない場合があります。

ファイル番号を指定して再生する



ファイルメニュー画面でリモコンのテンキーボタンを押すとファイル番号を指定して再生できます。

ファイルメニュー左上部の箇所に入力番号「--2/009」（テンキーボタンの「2」を押した場合）のように選択した番号が反転表示されるので、リモコンの【決定 / 再生】ボタンを押してください。

ファイル一覧を表示する

プログラム



ファイルメニュー画面でリモコンの【プログラム】ボタンを押すとフォルダ表示を除いたファイル一覧表示に切り替わります。もう 1 度押すと元の画面に戻ります。

動画ファイルを再生する

動画ファイルを選択してリモコンの【決定 / 再生】ボタンを押すとフルスクリーン再生されます。動画ファイル再生時の基本操作方法は DVD ビデオディスク再生時と同様になりますので、「DVD ビデオディスクを再生する（基本編）」(P.30)～「DVD ビデオディスクを再生する（便利な再生機能編）」(P.38)をご覧ください。

■「DVD ビデオディスクを再生する（基本編）」(P.30)

以下の機能は DVD ビデオディスク再生時のみの機能になり、他の機能は同様になります。

・「メニュー画面を表示する」(P.32) . . . 使用できません。

■「DVD ビデオディスクを再生する（応用編）」(P.33)

以下の機能が使用できます。他の機能は使用できません。

・「アスペクト比を切り替える」(P.34) . . . 同様の機能になります。

次ページへ

■「DVD ビデオディスクを再生する（便利な再生機能編）」(P.35)

以下の機能が使用できます。他の機能は使用できません。

- ・「再生中の情報を表示する」(P.35) . . . 「シングル経過時間」/「シングル残り時間」/「表示オフ」が切り替えできます。
- ・「スロー再生する」(P.36) . . . 同様の機能になります。
- ・「リピート再生する」(P.36) . . . 「シャッフル」「ランダム」「シングル」「シングルリピート」「フォルダリピート」「フォルダ再生」「リピート オフ」が選択できます。
- ・「指定区間リピート再生する」(P.37) . . . 同様の機能になります。
- ・「ズーム再生する」(P.37) . . . 同様の機能になります。

音楽ファイルを再生する

音楽ファイルを選択してリモコンの【決定/再生】ボタンを押すと再生が開始されます。

決定/再生



再生します。

停止



再生を停止します。

一時停止



再生を一時停止します。



次の音楽ファイルを再生します。



前の音楽ファイルを再生します。



ボタンを押すごとに「2×」「4×」「8×」「16×」「32×」で早送り再生します。



ボタンを押すごとに「2×」「4×」「8×」「16×」「32×」で巻戻し再生します。

リピート



ボタンを押すごとに「シャッフル」「ランダム」「シングル」「シングルリピート」「フォルダリピート」「フォルダ再生」「リピートオフ」が選択できます。

画像ファイルを表示する

画像ファイルを選択してリモコンの【決定 / 再生】ボタンを押すとフルスクリーンでスライドショー表示されます。スライドショー表示中に以下の機能が使用できます。

決定/再生



スライドショー表示します。

停止



スライドショー表示を停止してサムネイル表示（縮小一覧表示）します。

一時停止



スライドショー表示を一時停止します。



次の画像ファイルを表示します。



前の画像ファイルを表示します。



カーソルボタン【右】・・・時計回りに90度単位で回転表示します。



カーソルボタン【左】・・・反時計回りに90度単位で回転表示します。

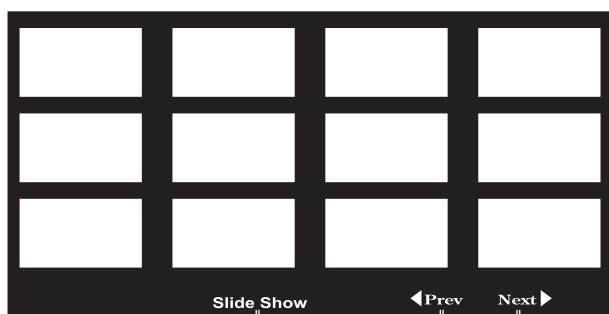
リピート



ボタンを押すごとに「シャッフル」「ランダム」「シングル」「シングルリピート」「フォルダリピート」「フォルダ再生」「リピートオフ」が選択できます。

■サムネイル表示（縮小一覧表示）

リモコンのカーソルボタンで画像を選択し、決定するとスライドショー表示されます。



スライドショー表示 前のページを表示 次のページを表示

ファイルメニュー画面に戻るには【メニュー】ボタンを押してください。

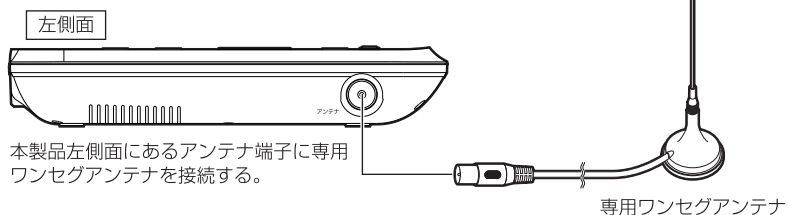
ワンセグ放送を視聴する

本項目ではワンセグ放送視聴時の操作方法を紹介します。

視聴準備

本製品でワンセグ放送を視聴する前に以下の準備をしてください。

■付属のワンセグアンテナを接続する



本製品左側面にあるアンテナ端子に専用ワンセグアンテナを接続する。

- 付属アンテナは窓際などの受信感度が良い場所に設置してください。ビルや地下、コンクリートの壁を使用した建物の中では受信ができない場合があります。

■チャンネルサーチする

チャンネルサーチ



ワンセグをはじめて視聴するにはリモコンの【チャンネルサーチ】ボタンを押してください。

次に表示された画面で「はい」を選択し、【決定 / 再生】ボタンを押すと、チャンネルサーチが始まり、チャンネルが記録されます。

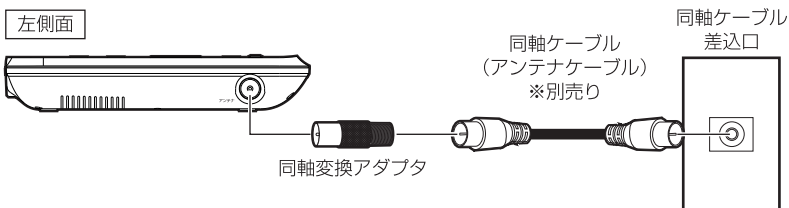
- アンテナの位置を移動したり、受信環境が変わった場合、再度チャンネルサーチを行ってください。

次ページへ

■受信感が悪い場合には

付属のワンセグアンテナを受信感が良い環境に設置できない場合、一例として付属の同軸変換アダプタを使用して本製品と宅内へ引き込まれている同軸ケーブル差込口を接続することにより受信環境が改善できる場合があります。

接続例)



- 環境により改善しない場合もあります。
- ワンセグ放送の放送エリア外では視聴できません。
- チャンネルによっては受信状態が異なる場合があります。

機能一覧



チャンネルを選択し、番組を視聴します。



次のチャンネルに切り替えます。



前にチャンネルに切り替えます。

チャンネルサーチ



チャンネルサーチをします。

番組情報



視聴中の番組情報を表示します。



音量を調整します。(DVD ビデオ再生時と音量調整は連動しません。)



消音にします。



ワンセグ放送を視聴する際のメニュー画面を表示します。

リターン



ワンセグ放送の設定画面などを閉じます。(1 つ前の画面に戻ります。)

番組情報の取得

番組情報



リモコンの【番組情報】ボタンを押すと現在視聴している放送局の番組情報の一覧「チャンネルガイド」を表示します。

チャンネルガイド	
2011/xx/xx - xxxxxx	
15:20	XXXXXXXXXX
16:00	XXXXXXXXXX
16:30	XXXXXXXXXX
17:00	XXXXXXXXXX
18:00	XXXXXXXXXX

日付と現在視聴している放送局

放送時間と番組名

決定/再生 リターン



カーソルボタンで番組を選択し、【決定 / 再生】ボタンを押すと番組情報の詳細が見られます。

1つ前の画面に戻るには【リターン】ボタンを押してください。

「メニュー」機能を使用する

設定



リモコンの【設定】ボタンを押すと以下のワンセグのメニュー機能が使用できます。

メニュー	
1. テレビチャンネル	①
2. チャンネルガイド	②
3. 詳細	③
4. チャンネルを検索	④
5. オプション	⑤
6. デフォルト	⑥

次ページへ

- ① . . . チャンネルサーチで記録された放送局の一覧が表示されます。



- ② . . . チャンネルガイドを表示します。
③ . . . 番組情報の詳細を表示します。
④ . . . チャンネルサーチをします。
⑤ . . . 以下のオプションが使用できます。



- ⑥ . . . ワンセグの設定を工場出荷値に戻します。

本体設定

設定画面の操作

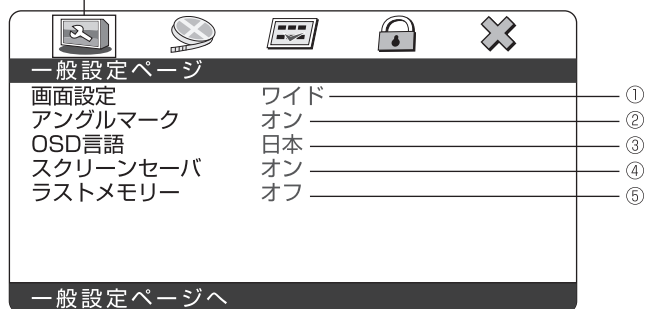
本製品の設定を変更するには設定画面で変更します。

設定

リモコンの【設定】ボタンを押すと以下のように表示されます。リモコンの【左】 / 【右】ボタンで「一般設定」「ビデオ設定」「初期設定」「パスワード設定」が選択できます。カーソルボタンで各項目を選択し、【決定 / 再生】ボタンで確定します。

一般設定ページ

一般設定ページアイコン



- ① . . . 表示画面の縦横比が変更できます。再生するディスクやファイルに合わせて変更してください。(P.19)
「パンスキャン」「レターボックス」「ワイド」が選択できます。
- ② . . . アングルマークは、アングルを切り替えられる場面で画面に表示されます。アングルマークの表示の「オン」「オフ」を選択できます。(P.34)
- ③ . . . 「英語」「日本語」が選択できます。
- ④ . . . スクリーンセーバの「オン」「オフ」が選択できます。
- ⑤ . . . DVD ビデオを見ている途中で電源をオフにしても、再度その続きからみることのできるラストメモリー (レジューム) 機能の「オン」「オフ」が選択できます。

ビデオ設定ページ



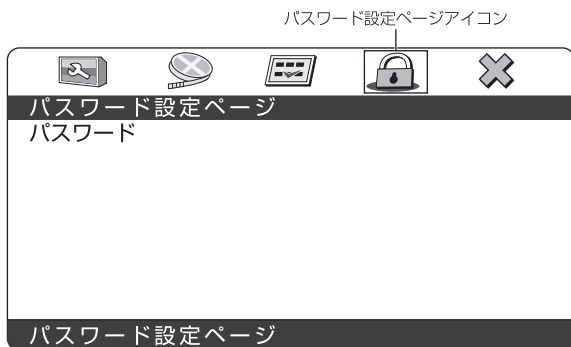
- ① . . . 画面の鮮明度を変更できます。
「高」「中」「低」が選択できます。
- ② . . . 画面の明るさを変更できます。数字を大きくすると明るく、小さくすると暗くなります。「-20」～「+20」で調整できます。
- ③ . . . 画面のコントラストを変更できます。数字を大きくするとコントラストが強く、小さくすると弱くなります。「-16」～「+16」で調整できます。
- ④ . . . 画面の色調を変更できます。「-9」～「+9」で調整できます。
- ⑤ . . . 画面の彩度を変更できます。数字を大きくすると彩度が濃く、小さくすると薄くなります。「-9」～「+9」で調整できます。

初期設定ページ



- ① . . . TVの放送規格を選択できます。日本国内でご使用の場合、NTSCを選択してください。「PAL」「オート」「NTSC」が選択できます。
- ② . . . 「オン」「オフ」が選択できます。※
- ③ . . . 「英語」「日本語」が選択できます。
- ④ . . . 「英語」「日本語」が選択できます。
- ⑤ . . . ディスクメニューの表示言語を切り替えます。「英語」「日本語」が選択できます。
- ⑥ . . . 「1 子供向け」「2 G(一般向け)」「3 PG-G」「4 PG-13」「5 PG-R」「6 R(R指定)」「7 NC-17」「8 成人向け」が選択できます。数値が小さいほど、制限が厳しくなります。
(変更時にパスワードの入力が必要になります。)
- ⑦ . . . 本製品の設定を出荷値に戻します。
- ※PBC . . . プレイバックコントロールの略です。ビデオCDのメニューの表示や操作に使用します。PBCに対応するかは、各ビデオCDのパッケージ等をご覧ください。

パスワード設定ページ



視聴制限を変更する場合に求められるパスワードを、この項目から変更できます。「パスワード」を選択し、【決定 / 再生】ボタンで決定すると以下の画面が表示されます。



パスワードは数字 6 桁で設定できます。パスワードを変更する場合は、すでに設定してあるパスワードを「旧パスワード」の覧に入力してください。その後、カーソルが自動的に下に移動しますので「新パスワード」の覧に新しく設定したいパスワードを入力してください。さらに確認のために「PWD 確認」の覧に、もう 1 度新パスワードを入力し、「OK」にカーソルを合わせて、【決定 / 再生】ボタンで確定してください。

- 初期設定にリセットを行っても、パスワードはリセットされません。
- 「旧パスワード」の初期値とマスターパスワードは「136900」になります。変更したパスワードが分からなくなった場合は「旧パスワード」の覧にマスターパスワードを入力し、再度「新パスワード」を入力し直してください。(マスターパスワードの変更はできません。)
- パスワードの入力覧の表示は数字で表示されません。「XXXXXX」で表示されます。

設定ページを閉じる

設定ページを閉じるアイコン

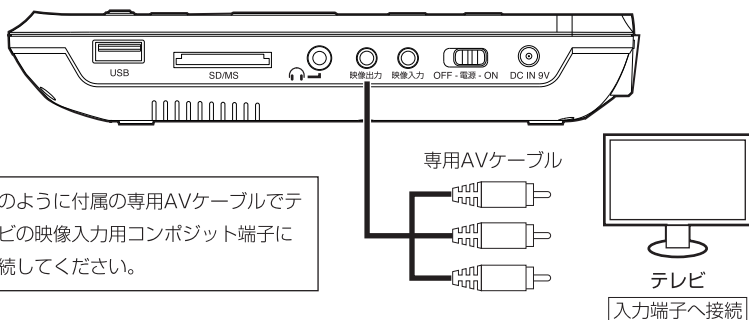


「×」を選択すると設定画面を閉じます。

テレビに出力する

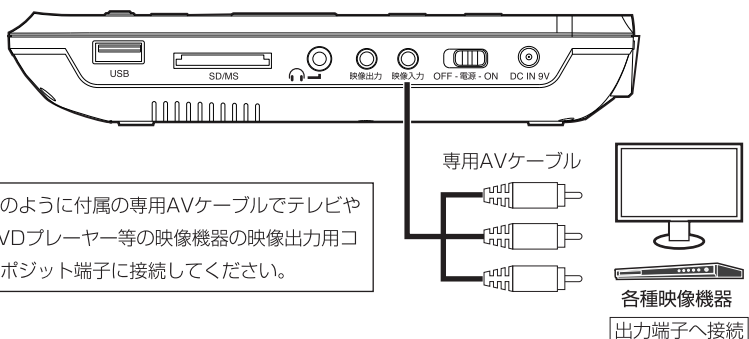
本製品の外部出力端子を使用してテレビに出力する方法を紹介します。

映像を外部出力する



外部の映像を本製品の画面に表示する

上記同様に本製品側は映像入力端子に接続し、映像機器側は映像出力端子へ接続してください。「動作モードを切り替える」(P.29)より「AV IN」を選択すると本製品の画面に映像が映ります。



- 本製品とテレビ・映像機器側の音量を最小にしてから接続してください。
- 接続する機器の組み合わせによって画面の比率が乱れる場合がありますがご了承ください。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったら

製品本体

- 電源が入らない**
- 専用ACアダプタをコンセントへしっかりと差し込んでください。(P.26)
 - バッテリー切れになっていないか確認してください。(P.26、P.27)

- リモコンがきかない**
- 電池の+、-の向きを確認してください。(P.27)
 - 電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。(P.27)
 - リモコンを本製品のリモコン受光部に向けて操作してください。
 - リモコンとリモコン受光部の間の障害物を取り除いてください。

- すべての設定を初期設定に戻したい**
- 設定画面の「初期設定ページ」から「初期化」を選択し、出荷時の設定に戻してください。(P.49)

●静電気や落雷、他の機器との干渉により、本製品が正常に動作しない場合があります。その際は、本製品の電源をオフにしてからオンにする、または電源をオフにしてからいったん電源コードを抜き、再び差し込んでから電源をオンにすることにより正常動作になる場合があります。

DVDビデオディスク再生

- 再生できない**
- 本製品で再生できるディスクが確認してください。(P.15)
 - DVDディスクのリージョンコードを確認してください。本製品のリージョンコードは「2」です。(P.16、P.20)
 - ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。(P.17)
 - ディスクはラベル面を上正しくセットしてください。
 - ディスクがトレイに正しくセットされているか確認してください。
 - 寒いところから急に暖かいところを持ってきたときなどに、レンズ部やディスクに露が付くことがあります。1～2時間放置してください。(P.14、P.18)

映像が白黒になる	●ディスクの映像タイプを確認してください。(P.16)
映像が乱れる	●ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。(P.17) ●サーチ再生中は多少乱れが出るがありますが、故障ではありません。
音声が出ない	●本製品のリモコンの音量レベルを確認してください。(P.32) ●早送り / 巻戻し再生中に音声はでません。 ●設定画面の設定を確認してください。(P.49)
字幕言語が 切り換えられない	●字幕の入っていないディスクでは切り換えできません。 ●複数の字幕の入っていないディスクでは切り換えできません。 ●【字幕切替】ボタンで切り換えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り換えできる場合があります。
字幕が出ない	●字幕の入っていないディスクでは字幕は表示されません。 ●字幕が「オフ」になっている場合は、【字幕切替】ボタンで切り換えてください。
音声言語が 切り換えられない	●複数の音声の入っていないディスクでは切り換えできません。 ●【音声切替】ボタンで切り換えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り換えできる場合があります。
アングルを変えて 見ることができない	●複数のアングルの入っていないディスクでは切り換えできません。 ●複数のアングルが記録されている場面でのみ切り換えできます。

ファイルモード

- 動画ファイルや音楽ファイルが再生できない**
- 対応形式であっても再生できない場合はエンコードソフトを変えて試してください。なお、変換方法についてはサポート対象外になりますのでご了承ください。

ワンセグモード

- ワンセグ放送を視聴できない**
- 付属ワンセグアンテナをしっかりと差し込んでください。(P.43)
 - 付属ワンセグアンテナを窓際などの受信感度が良い場所に設置してください。ビルや地下、コンクリートの壁を使用した建物の中では受信ができない場合があります。(P.44)

-
- 視聴中にコマ落ちやブロックノイズがでる**
- 受信感度が弱い可能性があります。受信感度が良い場所に設置してください。
- また、付属の同軸変換アダプタを使用して宅内へ引き込まれている同軸ケーブル差込口に接続することで受信感度が改善される可能性があります。(P.44)

その他

仕様

製品型番	GHV-PDV761ST
スクリーン	7型ワイド TFT 液晶 (16:9)
スクリーン画素数	480×234 ピクセル
再生可能ディスク	DVD ビデオ / DVD±R / DVD±RW / DVD±R DL CD-DA / CD-R / CD-RW / ビデオ CD
CPRM 再生可能ディスク	DVD-R / DVD-RW / DVD-R DL
対応メモ리카ード	SDメモリーカード / SDHCメモリーカード / メモリースティック / メモリースティック PRO / USBフラッシュメモリ ※miniSDカード、microSDカード、microSDHCカード、メモリースティック Duo、メモリースティック PRO Duo、メモリースティック マイクロを使用する場合、別途専用アダプタが必要になります。
再生可能フォーマット	MPEG1 / MPEG2 / MP3 / WMA / JPEG (BaseLine)
ワンセグチューナー	UHF13～62ch (オートサーチ機能搭載、録画不可)
信号方式	NTSC / PAL (手動切換可能)
音声周波数特性	100Hz～20kHz
S/N 比	90dB
ダイナミックレンジ	90dB
スピーカー	1W + 1W
搭載端子	アンテナ入力端子×1、USBポート×1、SD/メモリースティックスロット×1、 3.5φヘッドホン出力端子×1、AV出力端子×1、AV入力端子×1、電源入力端子×1
電源 (AC アダプタ)	入力：AC100V 50/60Hz、出力：DC9V/1.5A
消費電力	最大10W
バッテリー再生時間	最大約3時間 (DVD再生時)
バッテリー充電時間	約3時間 30分
動作温度範囲	5℃～40℃
動作湿度範囲	20～80% (結露なきこと)
外形寸法	W206mm × D 166mm × H 42mm (本体のみ)
重量	約 748g (本体のみ)

- ・再生可能ディスク・対応メモ리카ードは、全てのディスク・メモ리카ード、および全ての容量に対し、動作保証をするものではありません。
- ・再生可能フォーマットは全てのファイルの再生を保証するものではありません。
- ・連続再生時間、充電時間は目安であり、使用条件やバッテリー状況などの影響で異なります。
- ・仕様および本製品のデザインは、改良のため予告なしに変更することがあります。

製品構成

製品構成	・ GHV-PDV761ST(本体)	1台
	・ 専用リモコン	1個
	・ リモコン用ボタン電池(CR2025取り付け済み)	1個
	・ 専用AVケーブル	1本
	・ 専用ワンセグアンテナ	1本
	・ 同軸変換アダプタ	1個
	・ 専用ACアダプタ	1個
	・ 専用シガーソケットアダプタ(12V車専用)	1個
	・ 専用ヘッドレスト取り付けキット	1個
	・ 取扱説明書(本書)	1部
	・ 1年間保証書	1部

●付属のリモコン用ボタン電池はモニタ用のため、寿命が短い場合があります。ご了承ください。

故障修理について

故障・修理についてのお問合せは、下記のサービス窓口にてご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス テクニカルサポート
ホームページ	http://www.green-house.co.jp/
サポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00～12:00 / 13:00～17:00(土日祝日を除く、弊社営業日のみ)
FAX	03-5421-2266 (24時間受付)
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル5階

※テクニカルサポートダイヤルの時間は、予告なく変更する場合があります。ご確認は弊社ホームページにてお願いいたします。

※サポートを受けるためにはユーザー登録が必要になります。弊社ホームページよりご登録をお願いいたします。

※ご使用上のご質問、お問い合わせは弊社ホームページ内のお問い合わせフォームよりお願いいたします。

なお、お問い合わせの前に弊社ホームページ内「よくあるご質問」をご活用ください。

- ◆本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りいたします。
- ◆本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- ◆本書に記載した会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。
- ◆本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一誤りや記載漏れ等お気づきの点がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。
- ◆乱丁、落丁はお取り替えいたしますので、お買い上げの販売店までご連絡ください。

MEMO

MEMO



GHV-PDV761STシリーズ

 **GREEN HOUSE** 株式会社 グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5階

テクニカルサポートダイヤル TEL : 03-5421-0580

グリーンハウスホームページ : <http://www.green-house.co.jp/>